

平成29年度 第1回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成29年4月19日(水) 14:35～

場所：理学部 E209 講義室

講師：新海 創也先生 (広島大学大学院理学研究科

数理分子生命理学専攻・研究員)

演題：生きている状態のクロマチンドメイン構造を数理で理解し
活写する

要旨：近年の3C (Chromosome-Conformation-Capture; 染色体構造捕獲) 関連技術の発展により、哺乳類ゲノムがサブ Mb サイズのドメイン構造に分割されて格納されていることがわかった。しかしながら、それは超多量のゲノム断片を用いることによる平均的な描像でもある。果たして、生きている状態でのクロマチンドメインはどのようなものなのだろうか？この問いへの答えとして本セミナーでは、数理モデルと一分子計測技術の融合によってクロマチン構造情報の取得に成功した我々の仕事の一端を紹介する。また、モデルと実験データに基づいた、クロマチンドメインの動態シミュレーションの姿を紹介する。

数理分子生命理学セミナー世話人 坂本 尚昭 (内線 7447)

今回のセミナーは(5研究科)共同セミナーとして認定可能です